

TCL2019 第2節 九州電力キューデンヴォルテクス戦 試合結果

1. 日時 11月23日(土) 11:30 キックオフ

2. 場所 釜石鵜住居復興スタジアム

3. 試合結果

釜石シーウェイブス		-	九州電力キューデンヴォルテクス	
19		-	26	
前半	後半		前半	後半
1	2	T	3	1
1	1	G	2	1
0	0	PT	0	0
0	0	PG	0	0
0	0	DG	0	0
7	12	小計	19	7

FW: 1. 高橋(拓) 2. 伊藤(大) 3. ミッチェル 4. フィッツジェラルド 5. 山田 6. 上田 7. コテカ
8. 中野

BK: 9. 南 10. 中村 11. 小野 12. 村田 13. ファンデンヴォルト 14. 加賀 15. フィサー

Re: 16. 牛窪 17. 延田 18. 佐々木(和) 19. トーマス 20. 木村 21. 二宮 22. 畠中 23. 関東

4. 試合内容

2019年11月23日(土)、曇り空で風も弱く絶好のコンディションの中で第2節、九州電力キューデンヴォルテクス(以下、九州電力)戦が、釜石鵜住居復興スタジアムで行われました。九州電力のキックオフで試合が開始となり、前半18分、釜石ラインアウトからボールを継続し、効果的に前進を続け、最後はフィッツジェラルドがトライ。コンバージョンも決めて7-0と先制します。このまま流れに乗りたい釜石でしたが、22分に九州電力のラインアウトモールから同点とされます。その後もブレイクダウンのプレッシャーやミスを繰り返して、32分までに2トライを奪われ、7-19で前半を折り返します。後半、立ち上がりも1次攻撃から簡単に得点され7-26とされてしまいます。ホーム最終戦をどうしても勝利したい釜石は、50分に九州電力ラインアウトのミスから攻撃を継続してミッチェルがトライ。14-26とします。73分には、九州電力スクラムをターンオーバーし、中野がトライし19-26とします。最後まで攻め続けましたが、19-26でホーム戦を勝利で終えることはできませんでした。

5. キース・デイビスCからのコメント



フォワードがスクラムとラインアウトで非常に良いパフォーマンスを見せてくれましたが、フィールドプレイでのターンオーバーが多く残念な結果に終わってしまいました。オープンプレーでの判断力が悪く、10番がゲームコントロールをしないと行けませんでした。相手の10番に

うまくコントロールされてしまったようなゲーム内容でした。コカ・コーラ戦ではディフェンスの動きを考えながら自分達のアタックをアジャストしていくプランでした。九州電力戦では、ディフェンスラインの飛び出しを止める為に、裏へのキックでボールを落とすプランを考えていましたが、うまく実行することができませんでした。また、ブレイクダウン、ボディーコントロール、2人目のサポートのリアクション、そして簡単なハンドリングエラーなど課題がたくさん見つかりました。次戦に向けて、課題を修正し良い準備していきたいと思ひます。引き続き応援よろしくお願ひします。

Yesterdays game Very frustrating, because of a dominant set play performance by the forwards, where we managed complete scrum dominance and line out parity. We won a number of turnovers from scrums and the LO however there were very few open field turnovers.

However the ability of players to stick to the game plan in open play was disappointing, there are too many players who seem to have their own agenda about how they want to play. Another significant factor was the lack of control at 10, whereas Kyuden completely controlled territory and field position through their 10 Burley.

Last week we identified our inability to adjust our attack to what the defence was doing and this week was the same, we had planned to kick over the top of the defence to stop them coming forward but this was not implement

We gave up 20 turnovers. The key problem areas were the breakdown because of poor body position and support, and simple handling errors.

6. 中野キャプテンからのコメント



いつも沢山のご声援ありがとうございます。今シーズン最後のホームゲームということで、皆さんに勝利を届けたかったのですが、残念な結果となってしまいました。ブレイクダウンでのターンオーバーが多く、失点に繋がってしまいました。次戦に向けて、しっかりと修正したいと思います。しかし、スクラムはとてもポジティブでした。どのような相手でも、しっかりと良いスクラムを組みたいと思ひます。これからも、応援よろしくお願ひします。

7. 中村選手からのコメント



今回の試合は、今シーズン最後の釜石鶴住居復興スタジアムでの試合で、多くの方に会場で応援して頂きとても感謝の気持ちで一杯です。結果は負けてしまひましたが、まだ試合は続きますので、練習を重ね皆様と勝利を分かち合えるよう努力してまいりますので、今後とも応援の程宜しくお願ひ致します。

8. ミッチェル選手からのコメント



とてもタフな試合でした。最後のホームゲーム、皆さんの前で勝ちたかったですが、相手にフィールド、エリアマネージメントを勝ち取られ、自分達のラグビーがなかなかできませんでした。次戦に向けて課題を修正し、準備していきたいと思います。引き続き応援よろしくお願いします。

It was a tough game as we wanted to preform well for our last home game in front of home crowd. They won the kicking battle that's what won the game for them and things didnt go our way credit to them they were better team on the day. we will come back next game and be perpare for anything that gets thrown at us. Cant wait to get back out there and prove what we are capable of.

9. 加賀選手からのコメント



いつもたくさんの方の応援ありがとうございます。ホームでの最終戦を勝利したかったですが、自分達の単純なミスから失点につながってしまう場面が多く、結果は負けと言う形になりました。次戦からは全てアウェイでの試合となりますが、勝利をできるようにいい準備をしていきたいと思っています。これからも熱い応援を宜しくお願いします。

10. 今後の試合スケジュール

- 12月 7日(土) 11:30 ジャパンラグビートップチャレンジリーグ第3節
栗田工業ウォーターガッシュ：秩父宮ラグビー場
- 12月 14日(土) 14:00 ジャパンラグビートップチャレンジリーグ第4節
豊田自動織機シャトルズ：秩父宮ラグビー場
- 12月 21日(土) 13:00 ジャパンラグビートップチャレンジリーグ第5節
マツダブルーズーマーズ：コカ・コーラ BJI ラグビー場
- 1月 11日(土) 14:00 ジャパンラグビートップチャレンジリーグ第6節
近鉄ライナーズ：ヤンマースタジアム長居
- 1月 19日(日) 11:30 ジャパンラグビートップチャレンジリーグ第7節
清水建設ブルーシャークス：秩父宮ラグビー場

以上